**課題：メールの返信文案作成**

※以下3つの架空事例のうち、**2つを選択し**、返信文案の記載をお願いいたします。

　場面としては、インターネット上で相談を受けている

　「ＳＯＳライン」の相談員として、相談が来たメールに対して返信するという  
　場面です。今後も継続的にやりとりをする前提の上で返信を記載してください。

　（いずれの事例でも必ず返信内容に質問は入れてください）

※記載が終わりましたら

　cs-saiyo@ova-japan.orgに添付してご送付ください。

　件名：「相談員（常勤）課題提出」

|  |  |
| --- | --- |
| お名前 |  |

|  |
| --- |
| 事例A  場面：初回のメール  日時：2023年7月1日18:01  名前：ミナ  こんにちは。ミナといいます。  中学2年生です。  数日前にリスカが親にバレちゃいました。  すごく怒られました。  もう二度とやるなって泣きながら言われました。  リスカはやめたいけど、やめられないです。  中1の頃から始めました。  もうどうにかなりそうです。  学校も行きたくないし、家もいやです。  親はいつもあたしの頑張りを認めてくれないんです。  ここまで読んでいただきありがとうございます。 |

|  |
| --- |
| メールの返信文案(事例A） |
| ※こちらにメールの返信文案をご記載ください。文字数自由。 |

|  |
| --- |
| 事例B：  場面：初めてのメール  受信日時：2023年7月1日03:13  名前：さゆり  28歳のさゆりと言います。都内在住です。  仕事がつらいです。  アパレル関係の仕事をしていますが、  毎日先輩にいびられているし、同僚ともうまくいかないです。  もう会社も行きたくありません。  最近、うまく眠れません。  すごくイライラします。  お酒飲んで寝ています。  こんなんだったら死んじゃった方がいいです。  でも、死んだらダメなんですか？  こんなに苦しいのに生きている意味がわかりません。  死ぬのがダメな理由がよくわかりません。教えてください。 |

|  |
| --- |
| メールの返信文案(事例B） |
| ※こちらにメールの返信文案をご記載ください。文字数自由。 |

|  |
| --- |
| 事例C:  場面：初めてのメール  受信日時：2023年7月1日20:13  名前：サカイ  サカイと言います。ホームページをたまたま見て、  連絡させていただきました。  1か月ほど前に、妻に不倫がばれてしまいました。  相手は、同じ社内の人間で妻も知っている人です。  妻には離婚する、慰謝料を請求すると言われています。  子どもたちと離れたくないですし  離婚したくはないのですが、もう難しいです。  毎日、苦しいです。食事も喉を通らないです。  どうしたらいいでしょうか？  死にたい  今は誰にも迷惑をかけずに死ぬ方法を探しています。 |

|  |
| --- |
| メールの返信文案(事例C） |
| ※こちらにメールの返信文案をご記載ください。文字数自由。 |

|  |
| --- |
| 補足欄 |
| ※記載いただいた「メールの返信文案」について補足したいことがあれば記載ください。  　本欄は必須ではございません。無記載でも応募可能です。 |